



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 日鍛バルブ株式会社
コード番号 6493 URL <https://www.niv.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 利道
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 大野 浩

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,437	32.7	464		364		648	
2020年3月期第1四半期	11,050	2.8	636	24.4	764	15.8	304	28.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,255百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 379百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	22.57	
2020年3月期第1四半期	10.53	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	53,669	27,860	39.1
2020年3月期	56,192	29,485	39.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,977百万円 2020年3月期 22,113百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		6.00		4.00	10.00
2021年3月期					

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点では合理的な算定が困難であることから未定とさせていただきます。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	28,978,860 株	2020年3月期	28,978,860 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	330,630 株	2020年3月期	94,330 株
------------	-----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	28,726,996 株	2020年3月期1Q	28,884,731 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点では合理的な算定が困難であることから記載しておりません。詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 9
(追加情報)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 12
3. 参考情報	P. 13
(1) 所在地別セグメント	P. 13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞し、景気は極めて厳しい状況となりました。世界経済においても、同感染症の世界的な拡大により各国の景気は急速に悪化しました。国内外経済の先行きにつきましては、一部で持ち直しの動きがみられるものの、依然予断を許さない不透明な状況となっています。

また、当社グループが最も影響を受ける自動車業界の市場におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による生産活動の停滞や需要の急減速により、極めて厳しい状況となりました。先行きにつきましても国内外の市場は不透明な状況が続くことが見込まれます。

このような状況下、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針を掲げ、国内外で競争力を高める施策を積極的に展開してまいりました。また、新型コロナウイルス感染症への対応としましては、当社グループでは、従業員および関係者の「健康と安全」を最優先に感染拡大防止に向けた各種の施策に取り組むとともに、勤務体制の変更や設備投資計画の見直しなど、受注減少による業績への影響を最小限にとどめるための施策を展開してまいりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、国内事業は、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少により、前年同期に比べ大幅な減収となりました。海外事業においても、得意先の生産停止等の影響による受注減少および為替換算の影響等により、大幅な減収となりました。

この結果、売上高は、74億37百万円（前年同期比32.7%減）となりました。

損益面につきましては、国内外事業における受注減少に伴う固定費の圧迫やその他コストの増加等により、営業損失4億64百万円（前年同期は営業利益6億36百万円）、経常損失3億64百万円（前年同期は経常利益7億64百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失6億48百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億4百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<小型エンジンバルブ>

国内事業は、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少等により、四輪車用エンジンバルブ・二輪車用エンジンバルブともに前年同期に比べ大幅な減収となりました。海外事業においても、アジア地域・北米地域・欧州地域の各拠点において、得意先の生産停止等の影響に伴う受注減少および為替換算の影響等により減収となりました。なお、決算期が12月の海外子会社については、当第1四半期累計期間の連結決算において2020年1月から3月の期間を連結していることから、同期間において新型コロナウイルス感染症の影響が甚大であった中国拠点がとりわけ大幅な減収となりました。

汎用エンジンバルブは、一部海外向け汎用製品は増加しましたものの、得意先の生産停止等に伴う受注減少により減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、北米・インドネシアにおけるコスト削減等の増収要因はありましたものの、国内外事業における受注減少やコスト増加、中国子会社立ち上げコストの発生、為替換算の影響等により損失計上となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、60億36百万円（前年同期比28.2%減）、セグメント損失（営業損失）は、2億36百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）4億1百万円）となりました。

< 舶用部品 >

舶用関連製品につきましては、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少等により、主に海外向け大型発電機用製品が減少し、前年同期に比べ減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、主力製品の受注減少等により損失計上となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、7億56百万円（前年同期比15.7%減）、セグメント損失（営業損失）は、12百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）76百万円）となりました。

< 可変動弁・歯車・PBW >

可変動弁につきましては、量産終了に伴い、前年同期に比べ減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、前期より進めてきた生産能力に応じた受注の適正化に加え、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少等により、自動車用製品・産業機械用製品ともに前年同期に比べ大幅な減収となりました。

PBWにつきましては、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少等により、大幅な減収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、主力製品の受注減少等により損失計上となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、4億52百万円（前年同期比64.6%減）、セグメント損失（営業損失）は、2億34百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）95百万円）となりました。

< その他 >

バルブリフターにつきましては、得意先の生産停止や減産等の影響に伴う受注減少等により、減収となりました。

工作機械につきましては、グループ内部での取引が減少し減収となりました。

ロイヤルティーにつきましては、前年同期と同水準となりました。

農作物につきましては、販路拡大に鋭意取り組んでおりますが減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、5億52百万円（前年同期比41.0%減）、セグメント損失（営業損失）は、7百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）45百万円）となりました。

なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高3億60百万円を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、536億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して25億23百万円の減少となりました。

資産の部の流動資産は、202億37百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億27百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が23億87百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、334億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億95百万円の減少となりました。この主な要因は、投資有価証券が4億30百万円増加したものの、建設仮勘定が13億7百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、102億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億85百万円の減少となりました。この主な要因は、短期借入金が12億4百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が9億31百万円、賞与引当金が2億83百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、155億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億12百万円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金が6億90百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、278億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億24百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が7億63百万円、その他の包括利益累計額が3億19百万円、非支配株主持分が4億89百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な算定が困難であることから、予想値の公表を未定といたしました。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,140,277	5,566,547
受取手形及び売掛金	7,866,294	5,478,677
商品及び製品	3,518,275	3,699,085
仕掛品	1,434,772	1,424,603
原材料及び貯蔵品	2,922,115	2,926,371
その他	1,396,430	1,154,701
貸倒引当金	△12,377	△12,077
流動資産合計	22,265,788	20,237,909
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,115,671	6,268,481
機械装置及び運搬具(純額)	14,349,855	14,433,625
土地	1,143,293	1,130,371
建設仮勘定	4,003,965	2,696,023
その他(純額)	612,411	837,432
有形固定資産合計	26,225,196	25,365,934
無形固定資産	593,687	584,620
投資その他の資産		
投資有価証券	6,320,319	6,750,419
出資金	930	930
長期貸付金	50,389	45,954
繰延税金資産	506,160	439,984
その他	251,744	264,866
貸倒引当金	△21,686	△21,290
投資その他の資産合計	7,107,856	7,480,864
固定資産合計	33,926,740	33,431,419
資産合計	56,192,528	53,669,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,106,334	2,175,297
短期借入金	2,949,121	4,153,986
1年内償還予定の社債	244,000	264,000
未払法人税等	146,517	176,557
賞与引当金	380,988	97,270
役員賞与引当金	58,785	—
その他	3,596,206	3,428,875
流動負債合計	10,481,954	10,295,986
固定負債		
社債	390,000	370,000
長期借入金	9,971,412	9,280,811
繰延税金負債	1,865,615	1,938,921
退職給付に係る負債	3,784,987	3,712,921
その他	212,665	209,707
固定負債合計	16,224,681	15,512,362
負債合計	26,706,635	25,808,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,494,518	4,494,518
利益剰余金	12,707,570	11,943,612
自己株式	△46,546	△98,532
株主資本合計	21,686,085	20,870,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,399,988	2,724,418
繰延ヘッジ損益	—	613
為替換算調整勘定	△1,541,073	△2,208,287
退職給付に係る調整累計額	△431,984	△409,296
その他の包括利益累計額合計	426,930	107,447
非支配株主持分	7,372,876	6,883,390
純資産合計	29,485,893	27,860,979
負債純資産合計	56,192,528	53,669,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	11,050,508	7,437,614
売上原価	9,380,183	6,971,972
売上総利益	1,670,324	465,642
販売費及び一般管理費	1,033,378	930,383
営業利益又は営業損失(△)	636,946	△464,741
営業外収益		
受取利息	15,089	9,568
受取配当金	82,779	76,502
為替差益	—	10,770
持分法による投資利益	68,079	23,499
雑収入	20,814	19,257
営業外収益合計	186,762	139,598
営業外費用		
支払利息	29,297	30,328
為替差損	21,741	—
雑損失	8,261	8,650
営業外費用合計	59,300	38,979
経常利益又は経常損失(△)	764,408	△364,121
特別利益		
固定資産売却益	325	313
特別利益合計	325	313
特別損失		
固定資産除却損	12,079	18,594
固定資産売却損	2	—
減損損失	37,891	—
特別損失合計	49,973	18,594
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	714,761	△382,402
法人税等	342,343	155,675
四半期純利益又は四半期純損失(△)	372,417	△538,078
非支配株主に帰属する四半期純利益	68,205	110,341
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	304,212	△648,420

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	372,417	△538,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△166,441	324,278
繰延ヘッジ損益	1,820	959
為替換算調整勘定	158,104	△1,013,098
退職給付に係る調整額	3,242	27,044
持分法適用会社に対する持分相当額	10,563	△56,158
その他の包括利益合計	7,288	△716,973
四半期包括利益	379,706	△1,255,051
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,648	△967,903
非支配株主に係る四半期包括利益	146,058	△287,148

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(法人税等の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書における「(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)」に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	8,401,681	897,068	1,280,341	10,579,091	471,416	11,050,508	—	11,050,508
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	465,286	465,286	△465,286	—
計	8,401,681	897,068	1,280,341	10,579,091	936,702	11,515,794	△465,286	11,050,508
セグメント利益	401,362	76,979	95,360	573,702	45,033	618,736	18,209	636,946

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 18,209 千円は、セグメント間取引消去 63,661 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△45,451 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車・ P B W	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	6,036,346	756,261	452,948	7,245,556	192,057	7,437,614	—	7,437,614
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	360,817	360,817	△360,817	—
計	6,036,346	756,261	452,948	7,245,556	552,874	7,798,431	△360,817	7,437,614
セグメント損失	△236,210	△12,526	△234,745	△483,481	△7,520	△491,001	26,260	△464,741

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、ロイヤルティ、農作物等を含んでおります。

2. セグメント損失の調整額 26,260 千円は、セグメント間取引消去 60,901 千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△34,641 千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2020年7月9日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 処分の概要

(1) 払込期日	2020年8月5日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 97,009株
(3) 処分価額	1株につき216円
(4) 処分価額の総額	20,953,944円
(5) 出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による
(6) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割り当てる株式の数	当社取締役（社外取締役を除く） 9名 97,009株
(7) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

2. 本自己株式処分の目的及び理由

当社は、2020年5月25日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除きます。以下「対象取締役」といいます。）に対して、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、取締役と株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議いたしました。なお、2020年6月24日開催の第98回当社定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式の交付のために対象取締役に対して年額30百万円以内の金銭報酬債権を支給すること、年140,000株以内の譲渡制限付株式を交付すること等につき、ご承認をいただいております。

今般、本制度の目的、当社の業績、各対象取締役の職責の範囲及び諸般の事情を勘案し、対象取締役に対し本自己株式処分につき現物出資財産として払い込むことを条件に金銭報酬債権合計20,953,944円を支給するとともに、対象取締役に対し本自己株式処分を行うことを決議いたしました。なお、本制度の導入目的である企業価値の持続的な向上の実現に向けてのインセンティブの付与及び株主価値の共有を実現するため、譲渡制限期間は2020年8月5日から取締役を退任する日までの間としております。

詳細につきましては、下記のお知らせをご参照ください。

2020年7月9日公表「譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ」

3. 参考情報

(1) 所在地別セグメント

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	5,664,548	3,588,834	1,541,223	255,902	11,050,508	—	11,050,508
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	864,778	274,787	1,131	131	1,140,829	△1,140,829	—
計	6,529,327	3,863,622	1,542,354	256,033	12,191,337	△1,140,829	11,050,508
営業利益	238,286	343,402	44,463	15,831	641,983	△5,037	636,946

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北 米…アメリカ

欧 州…ポーランド

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	3,023,639	2,713,147	1,489,845	210,981	7,437,614	—	7,437,614
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	651,678	165,173	868	—	817,720	△817,720	—
計	3,675,318	2,878,320	1,490,714	210,981	8,255,334	△817,720	7,437,614
営業利益又は 営業損失(△)	△900,995	183,042	142,405	4,437	△571,109	106,368	△464,741

(注) 1 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア…台湾、インドネシア、タイ、中国、ベトナム、インド

北 米…アメリカ

欧 州…ポーランド